

ひまわりだより

NO.285

2022年 2月



巾上ひまわり薬局 松本市巾上10-5 TEL 0263-35-4441
FAX 0263-37-5561
塩尻ひまわり薬局 塩尻市長畝230-3 TEL 0263-51-5311
FAX 0263-51-5322

定休日 日曜・祝日

まだまだ寒い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。
今回は、前回の続きで便秘の改善薬についてのお話です。



便秘改善のお薬は、病院で医師の診察後に処方せんを受け取ることで手に入る「医療用医薬品」と、処方せんなしで町のドラッグストアなどで買える「一般用医薬品」があります。



何かの病気で薬を飲んでいて便秘になってしまった場合は、病院の受診時に医師・薬剤師に相談してください。一方で、環境の変化やストレスが原因であれば、原因を取り除くことに加えて、ドラッグストアなどで便秘改善のお薬を購入して様子を見てみるのも良いかと思います。その際にも、薬剤師または登録販売者に相談してください。薬を飲んでも効果が現れなかったり症状が悪化したときには病院を受診することをお勧めします。

* 医療用医薬品

▶ 非刺激性下剤（例；酸化マグネシウム）

作用) 腸内に水分が移動することで便が軟らかくなり、出やすくしてくれます。

特徴) 長期間服用してもクセになりにくく、使用しやすいお薬です。

注意点) 胃液や膵液と反応して働く下剤の場合、胃切除後の方や胃酸の分泌を抑える薬を飲んでいる方は効果が弱くなる場合もあります。

▶ 腸刺激性下剤（例；センノシド）

作用) 腸を刺激し腸管の運動を促進させることで排便をうながす

特徴) 速やかで強力な効果が得られます。

注意点) 長期間の使用によって習慣性を生じて効果が弱まるため、長期間の使用は避けた方が良いです。

▶ 漢方薬

漢方薬の基本は大黄(ダイオウ)という生薬でこの生薬が含まれる「ダイオウカンゾウトウ大黄甘草湯」は比較的作用が弱く、よく用いられます。大黄が入っている漢方薬でお腹が痛くなる場合は、「ケイシカシヤクヤクトウ桂枝加芍薬湯」など大黄が含まれていない漢方薬が用いられることがあります。他にも、「マシニンガン麻子仁丸」や「ジュンチョウトウ潤腸湯」などといった漢方もあり、便秘・体の状態によって使い分けされます。

○飲み薬の他に、坐薬や浣腸液などもあります。

*一般用医薬品

一般用医薬品も、医療用医薬品と同じようにどのような便秘なのかによって使用する薬が変わってきます。



例えば・・・

▶ 腸に水分を集めて便を軟らかくするタイプ

成分として、酸化マグネシウムや硫酸マグネシウムなどが入っている薬です。

お腹が痛くなりにくいという特徴があります。

(例；ミルマグ®…作用が穏やかなためお腹の痛みが少ない。

ドリンクタイプもありお子さんも飲みやすい)

▶ 腸を刺激して排便をうながすタイプ

成分として、ピサコジル・ピコスルファートナトリウム水和物・センナ・ダイオウなどが入っている薬です。

早くスッキリさせたい方にオススメです。

(例；コーラック®…効果が出るまでに時間がかかるため、

寝る前に飲むと翌朝排便をうながす)

▶ 便に水分を引き込んで軟らかくするタイプ

成分として、ジオクチルソジウムスルホサクシネートが入っている薬です。

便が硬くてつらい方にオススメです。

(例；オイルデル®…オイル（生薬の麻子仁末に含まれる）成分も

含んでいるため、出口で固くなってしまった便秘に効果的)

※便秘薬を使用するときの注意点

- ・妊娠中の方は、使用がオススメできない薬もあります。また、高齢者や腎臓の機能が落ちている方は、酸化マグネシウムの長期服用で高マグネシウム血症(=呼吸障害などを起こし、最悪の場合心停止の可能性もある)を起こしてしまうおそれがあります。
- ・医師から処方された薬と一緒に服用で注意が必要な薬もあります。

医療用医薬品、一般用医薬品どちらの下剤を使う場合でも、便通改善に効果のあるものを食べたり、体を動かしたりして腸の働きを良くすることを心がけましょう。

持病や便秘の原因によって改善方法が異なるため、便秘でお困りの方はお気軽にご相談ください。



❖❖ ひまわり薬局ではホームページも開設しています ❖❖

<http://www.himawari-ph.nagano.jp/>

こちらも是非、ご覧ください ☺